

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

計画体系コード	4-1-2	事業名	アマとホップのフラワーロード推進事業				
担当	東区市民部地域振興課 廣川 741-2400						
全体計画							
事業内容	<p>東区の北8条通は、かつて帝国製麻紡績工場やビール工場などが連なり工場地帯を形成していた。こうした歴史にちなみ、市民活動団体であるAMAサポーターズ倶楽部の提唱により、麻の原料のアマ(亜麻)とビールの原料のホップを北8条通を中心に植栽することで、景観づくりに寄与するとともに、地域のにぎわいを創出する「アマとホップのフラワーロード」という取組みが進められており、現在では、地域住民や企業も賛同して徐々にエリアを広げている。</p> <p>そこで、このような地域が主体的に歴史を生かしたまちづくりを進める取組みを広く知ってもらい、定着していくための支援を行う。</p> <p>アマ&ホップフェスティバルの支援 AMAサポーターズ倶楽部の主催により、沿線の企業や住民が協力して開催するフェスティバルの支援を行う。</p> <p>ファイターズ通り(ななめ通り)フラワーロード事業の支援 鉄東地区の住民が主体となり、北8条通と交差するファイターズ通りにアマと一年草を植栽したプランターを設置して、地域美化を進めるとともに、アマの面的広がりを推進する事業の支援を行う。</p> <p>アマとホップのフラワーロードの案内サイン作成 フラワーロードの案内、アマ(亜麻)の紹介、地域の歴史を知るためのサインを設置するなど、この取組みを広く周知し定着化を図る。</p>			<p><年度別の事業内容></p> <p>各年度共通事業(平成19年度～平成22年度) アマ&ホップフェスティバル支援 PRチラシ・ポスター印刷、会場案内看板制作設置、司会者謝礼等</p> <p>フラワーロード(ファイターズ通り、北8条通等)事業の支援 プランター、培養土、肥料、花苗代等</p> <p>個別事業(フラワーロード整備状況に基づき、平成22年度までに実施する事業) アマとホップのフラワーロードの案内サイン作成 案内サインデザイン及び案内サインの製作費等</p>			
	事業内容・量・場所・規模・件数等	<p style="text-align: center;">平成19年度事業内容(決算)</p> <p>アマ&ホップフェスティバル支援 支援内容及び事業費 司会者謝礼 23千円 ポスター・チラシ印刷 95千円 看板作成・設置撤去業務委託 94千円</p> <p>鉄東地区ファイターズ通りフラワーロード事業 支援内容及び事業費 花苗他購入 82千円 培養土購入 93千円 花苗プランター製作・設置業務 268千円</p> <p>アマとホップのフラワーロード案内サイン事業 支援内容及び事業費 デザイン作成業務 189千円 製作委託料 2,646千円</p> <p>[進捗状況] 植樹柵の設置割合 50% (設置基数 149基、全基数 301基)</p>			<p style="text-align: center;">平成20年度事業内容(予算)</p> <p>アマ&ホップフェスティバル支援 支援内容及び事業費 時間外勤務手当 135千円 司会者謝礼 120千円 機材等運搬費 20千円 イベント保険料 20千円 看板作成・設置撤去業務委託 120千円</p> <p>鉄東地区ファイターズ通りフラワーロード事業 支援内容及び事業費 肥料等購入 31千円 培養土購入 188千円</p> <p>北8条通アマとホップのフラワーロード更新 支援内容及び事業費 花苗購入 600千円</p>		
達成目標の状況							
項目		18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (予定)	21年度末 (予定)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
フラワーロードの延長、プランター(栽培容器)設置数		2,200m 130基	3,100m 230基	3,200m 230基	未定	未定	2,650m 230基
参加団体数		12団体	17団体	19団体	未定	未定	15団体
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)							
<p>市民との連携、市民参加 フェスティバルの開催等により、市民がアマとホップのフラワーロードの活動を身近に感じ、地域の歴史や文化への関心を高めることに寄与している。</p> <p>企業等との連携・協働 [資金協力]本事業を支援することにより、取組みが広がりを見せ、市民・企業ともに新たな参加者が増加している。 [人材協力] [情報協力]広報誌やホームページを活用した情報発信により、フラワーロード推進事業の理解の促進が期待できる。 [その他の協力] 市民・企業等が参加しやすい環境づくり 花苗の提供等を行い、市民・企業の費用負担を軽減することで、市民・企業の参加を促進している。</p>							

平成20年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その2) (単位:千円)

計画体系コード	4-1-2		事業名	アマとホップのフラワーロード推進事業		
評価(成果)			課題			
延長距離、参加団体共に増加しており、成果を上げている。また、案内サインの設置により、市民や観光客への知名度アップが期待できる。			北8条通を中心とするフラワーロードの景観を高め、地域の賑いを創出するため、点在する未着手の植樹柵の整備推進と周辺地域住民の参加を促す。			
今後の事業の予定・方向						
東区固有の資源を生かしながら、個性的で活気に満ちたまちづくりを進めるため、引き続き支援を行っていく。						
事業費の推移						
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計
計画	事業費	1,000	1,000	1,000	1,000	4,000
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0	0	0	0
	市債 その他 一般財源	0 0 1,000	0 0 1,000	0 0 1,000	0 0 1,000	0 0 4,000
予算	事業費	1,066	1,234	-	-	2,300
	財源内訳					
	国・道支出金	0	0			0
	市債 その他 一般財源	0 0 1,066	0 0 1,234			0 0 2,300
実績	事業費	3,490	-	-	-	3,490
	財源内訳					
	国・道支出金	0				0
	市債 その他 一般財源	0 0 3,490				0 0 3,490
事業費の進捗率		(19年度実績事業費 + 20年度予算事業費) / (計画事業費)				118.1%
計画との差異(予算・事業内容・規模・時期等)						
(全体) 当初の計画を上回る予算執行については、案内サインの製作を前倒しで行ったためである。 また、北8条通周辺の企業・町内会が、アマとホップのフラワーロード推進事業に賛同し、積極的に活動に参加したため、19年度末の段階で達成目標を大きく上回ることとなった。						
[19年度]						
[20年度]						